

枚方市と枚方市職員関係労働組合の団体交渉の要旨

1. 日 時 令和6年(2024年)6月13日(木) 午後6時30分～午後7時30分
2. 場 所 枚方市職員会館 大会議室
3. 出席者 組合側：執行委員長以下約20名
市 側：総務部長、総務部次長、人事課長、職員課長、教育政策課長、上下水道総務課長、市立ひらかた病院総務課長、書記（人事課・職員課 課長代理）
4. 課 題 「2024年職員採用・人事制度に関わる要求書」及び「ジェンダー平等に関する要求書」に基づく交渉（1回目）

<交渉内容要旨>

I. 今年度の採用試験について

組 合	市
・ 今年度の採用試験の実施時期について、秋の府下統一採用試験とするのか、あるいは、夏に前倒して実施するのか、スケジュールを確認したい。	・ 採用試験の実施時期については、現在検討中であり、次回の交渉で示したい。

II. 過度な繁忙への対応について

組 合	市
・ 時間外勤務が多い職場については業務改善だけでは対応が厳しい。実態を把握し指導すべきと考えるが、見解を聞く。	・ 昨年度から、各部長に毎月の時間外勤務の状況等を提供しており、また、先般、特定の係、職員に時間外勤務が偏らないような配慮と労務管理を求める事務連絡を発出したところであり、今後も状況を注視していく。

III. 技能労務職員について

組 合	市
・ 技能労務職員の採用について、調理員は毎年ではないが採用があるものの、作業員は長らく採用が滞っている。 年齢構成や知識・技術の継承の観点からも若年層の採用が必要であると考え、現時点で何か言えることはあるか。	・ 適正な年齢構成の維持や、技術・経験の継承の観点は認識している。環境部での5か年計画が終了したが、各現業職場における取り組み状況等を見極め、精査が必要と考えている。

Ⅳ. 障害者雇用について

組 合	市
・ 視覚障害者の雇用について、募集しても応募が少ない状況であるとは聞いているが、採用に向けて努力を続ける必要がある。	・ 盲学校への採用試験の案内とともに、働きやすい職場環境等も積極的に周知することで、引き続き人材確保に努める。

Ⅴ. 機構改革について

組 合	市
・ 今年度は大規模な機構改革があり、そのあおりを受け特定の部署で繁忙状況が続いている。各所属の意向に十分沿った人員体制などの対応を求める。	・ 所属の意見も参考にしながら状況を注視していく。

Ⅵ. 育休代替等の正職員配置について

組 合	市
・ 育児休業取得時や国等への派遣等の際における当該職場への対応として、いずれも働きやすい職場環境、職員の人材育成といったことを考えるとこれらを全庁的に促進する観点から、正職員の代替配置が適切と考えるが、見解を聞く。	・ 働きやすい職場環境、職員の人材育成といった観点は重要と認識している。一定の育児休業期間が見込まれる等要件を満たす職員に対しては、令和6年度から週31時間勤務の通年任用の会計年度任用職員を配置するよう見直しを行ったところであり、現在、各職場の状況確認を行っている。

Ⅶ. 非正規職員の処遇について

組 合	市
・ 秋の賃金確定闘争における課題であると考えているが、任期付職員や、会計年度任用職員のさらなる処遇改善を求める。また、各課で必要とされる人員を、しっかりと採用することを求める。	・ 情報収集も行いながら対応を検討していきたい。